
無理しなくていいの

味醂林檎

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

無理しなくていいの

【Nコード】

N9800N

【作者名】

味醂林檎

【あらすじ】

蘭がコナンの正体を知っていて、ついに我慢が出来なくなる。途中で、服部が来て、ますますやばい展開になっていく。

(前書き)

蘭視点です。

コナン君は、新一――

いつの日から、わかってしまったのだろう。

コナン君は、私の前で無邪気に笑う。

演技だって知ってるよ。

新一。どうして、黙っているの？

服部君に教えて、私には秘密なの？

私は、コナン君が無理して演技しているのに心を痛めてしまう。

いつもの日曜日の朝。私はコナン君を起こしに行く。

「コナン君。起きて！起きて！」

「おはよう。蘭姉ちゃん……」

そして、ご飯を作る。今日はお父さんは、珍しく出かけている。だから、コナン君と二人きりだ。

「蘭姉ちゃん。僕、元太達とサッカーしてくる」

「いつてらっしやい……新一」

つい声に出してしまった。コナン君は焦って私に言う。

「蘭姉ちゃん。な、なんで僕がし、し……新一兄ちゃんなの？」

もう耐えきれない。もう限界。

「慌ててるってことは新一なのね。だまさないで、答えてよ！」

「ち、違つよ。僕、子供だよ。新一兄ちゃんのわけないわよ」

「普通の子供は、自分で子供と言わないわ。新一、答えてよ」

「で、でも高校生が小学生になれるの？」

私は黙りこんでしまった。

確かに高校生が小学生になれるかわからなかった。

「よう。工藤！ 久しぶりやな！」

服部君が、またコナン君を工藤と呼ぶ。コナン君は慌てて服部君に、何か言っている。

「よう。苦勞。久しぶりって、言いたかったんや」

「嘘つかないで、服部君もコナン君も！」

二人はぎよつとした顔をする。

「無理しなくてもいいの」

服部君が、コナン君に耳打ちをする。コナン君は、うなずくだけだった。

「ほんまにええんか。くど…」

服部君が声のトーンを低くして何かを言い、それにコナン君がうなずく。

服部君は、コナン君のメガネを取った。

「工藤が決めたんなら、ええ。何なら、俺は帰ろつか？」

「いいよ。服部。補足が必要だし」

「おいおい。補足って何や…」

コナン君が私に向かってくる。

「無理はしてないさ。蘭。ごめんな」

「いいのよ。新一…」

「すべて話す。服部も付け加えてな」

コナン君…新一は、すべて話してくれた。最後に、私のことを好きだと言ってくれた。

その時には、服部君はいなかった。きっと、気をきかしてくれたんだろう。

「新一。これから、私たちずっと一緒だよ」

「まあな」

それと、最後に新一に言いたいことがあった。

「新一。そういえば、私と一緒に風呂に入ったり、寝たりしたよね
…」

新一は、ぎよつとした顔で私の顔から視線をそらす。

「いや…その…蘭姉ちゃんが、一緒に入ろうって言ったんじゃないか」

コナン君にいつの間にかに戻っていた。

「そうね。私が言ったよね」

最後にまた言いたいこと。

「新一。無理にしなくていいの」

「ありがとう」

コナン君はそれだけ言うと、サッカーボールを持って遊びに出掛けに行った。

新一から、聞きたいことが聞けた。
でも、それはとてつもなく辛い真実だった。

その時、電話がかかって来た。
新一からだった。

「もしもし」

「無理しなくていいぜ」

「うん」

「泣きたいなら、素直に泣いてくれたら、嬉しいからよ」

事務所の扉の向こうから声がした。

「ありがとう。新一」

（後書き）

こんな展開でばれて欲しいな

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9800n/>

無理しなくていいの

2010年10月9日16時12分発行